

カケコー図書館のまどから

R3.6.7

～あなたと本をつなぐ～vol.7



～新しい先生方のお勧め本～

山崎誠校長先生

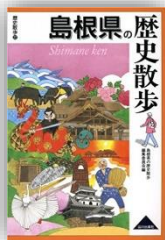


北杜夫著『どくとるマンボウ青春記』(新潮社、1968年)

島根県の歴史散歩編集会編『島根県の歴史散歩』(山川出版社、2008年)

読書が好きになるきっかけとなった、北杜夫『どくとるマンボウ青春記』を紹介します。戦中戦後の過酷な時代の学生生活の話なのに、なぜかこの小説を読み終えた時には、大学生になりたいという気持ちが自分の中で強くなり、受験勉強をがんばったことを覚えています。

北杜夫氏の著者はすべて読んだと思います。その北杜夫氏は、10年ほど前に亡くなりました。その報を受けて、東京に行った折に、自宅(*住所非公開)付近を散策しました。再三出てくる自宅やその近隣の空気を肌で感じたいと思ったからです。散策しながら、著者を通じて、自分の生き方や考え方を、著者と、そして自分自身と対話していたのだと感じました。将来を思い悩んだ受験の時期だからこそ、いろんな先人と対話したいと思い、読書にはまったのだとあらためて思いました。



これからも、いろんな先人と対話するため、本を読み、そしてその町に出かけていければと思います。

生徒のみなさんには、まず身近な地域の歴史的な場所に行くことをおすすめします。手前味噌ですが、そんな時に着任式でお話した『島根県の歴史散歩』を参考にしてもらえれば幸いです(笑)

※詳しくは校長室だよりに掲載しています。

竹崎修次副校長先生



司馬遼太郎著『二十一世紀に生きる君たちへ』(世界文化社、2001年)

吉野源三郎『漫画 君たちはどう生きるか』(マガジンハウス、2017年)

私の人生のバイブルと言ってもよい書籍を2冊紹介します。ともに「自立した大人となるため」の知恵が凝縮された内容となっています。一つは我が国最大の歴史小説作家と言っても良い司馬遼太郎さんのエッセイです。小説『竜馬がゆく』でおなじみの司馬さんですが、小学校教科書に載せられたこの作品には、司馬さんが私たち後世の日本人に伝えたいことが凝縮されています。吉野源三郎さんの作品は80年前に書かれたものが改めて漫画として出版され、ベストセラーとなりました。司馬さんは言います。「自己を確立せよ。自分に厳しく、相手にはやさしく、という自己を」と。また吉野さんは言います。「人間はみんな、広いこの世の中の一分子なのだ」と。お二人から「人は常に『謙虚である』ことこそ大切なのだ」という人生訓をいただきました。



図書委員会より

図書館イベントを、5/31～6/11まで開催してします。

この期間中に、図書館にあるスタンプカードをいっぱいにできたら、景品がもらえます♪

ぜひ、参加してみてくださいね!!!





かけこー図書館のまどから

R3.7.21

～あなたと本をつなぐ～vol.8

図書館でのつぶやき

少し前の話ですが・・・体育祭お疲れ様でした。

7/10土曜日に掛合体育館をお借りして、みなさんの笑顔溢れる体育祭が開催されましたね。

その影には、赤組も青組もそれぞれ激動の一週間の準備期間がありました。

警報のため、午後帰らないといけなくなった日もありました。

準備がうまくいかない、涙する日もありました。

生徒とたくさん話をしました。

その中で印象に残っていること・・・

『ヤマアラシのジレンマ (またはハリネズミの理論)』

寒い冬のある日、ヤマアラシの一群がお互いの体温で凍えることを防ぐためにピッタリとくっつきあいました。けれども、お互いの針のような毛があたって痛くまた離れます。それを繰り返しているうちに、ヤマアラシたちは適当な距離を見つけていきました。

〈ドイツの哲学者：アルトゥル・ショーペンハウアー〉

このように、ヤマアラシのジレンマとは、「他者との適度な心理的距離を探ろうとする心理的な葛藤」を表現する言葉です。

ぶつかって痛い思いは両方です。片方だけが痛い、そんなことはないのです。そして、いい距離を取ろうと努力することもお互いにとって大切です。

そんな話を生徒たちとしました。

針のような毛を立てていませんか？



～夏休み課題（1，2年生へ）～

今年の課題図書はこちら↓↓↓

寺池はるな著『水を縫う』（集英社）



ジョン・ポイン著『兄の名は、ジェシカ』（あすなろ書房）

佐藤勝彦著『科学者になりたい君へ』（河出書房新社）

（これらは、図書館にあります。）

課題図書以外にも自由図書があります。

自由図書とは、好きな本から選べます。（ただし、マンガ以外ね♪）

読書感想文が苦手な人にも朗報♪
課題は、読書感想文か読書感想画のどちらかを選ぶことができます!!!詳しくは、別紙で説明します。
もちろん、原まで質問に来てもいいですよ。

かけこー図書館には、約5000冊の書籍がありますので、
どんどん借りてみてくださいね。

特に、夏休みは、貸出冊数、無制限です!!!

夏休み明けには、掛高基礎力テストがあります。

なんと、かけこー図書館からも出題されます。

ヒントはこのお便りの中にあります。

楽しい夏休みを♪♪

